

○黒塚

二本松方右ノ方、二里大石寺観音像ヲ送建之也

○安達原

二本松方右ノ方ヲ云此邊原野也
安達原上ニ焼ニ所ヲ不知

右安達郡

二本松方

八丁目、二里八丁

右八丁目方福島領

堀田下総守及

八丁目方

熱子、一里拾五丁

熱子方

福島城下、一里三十四

右福島方伊達郡ト云

ナリ

七日
福島方

山口村、一里拾二丁
此脇道也

福島方五丁丁大道左ニ岩屋観音堂アリ林アリ

園部川

福島方十五丁丁東ニアリ舟渡ニ至丁余ナリ

山口村

川ノ東ニアリ此村中塔
桑畑ナリ

○文字摺石

山口村東山林藪より

- 一正面幅六尺八寸
- 一後高^サ六尺五寸
- 一長^サ七尺二寸
- 一西方脇高^サ三尺

石圖別紙

原山石ナリ 苔ヲ洗見レモ何モ不見

右一丈四方、栗丸太三角圍垣アリ 前觀音堂アリ

山口村分

瀬上町

一里半
大道





瀬上町

○ 信夫郡

醫王寺

真言宗

佐場村、二里リ

此脇道也

本堂薬師佐藤次信忠信ノ薬師勧請ノ也四間

四方萱葺内ニ五尺中ノ小社ヲ居ル薬師像アリト

云

次信力石碑

高廿八尺幅三尺横五尺ノ石
青石ナリ文字モ石見ノ四方圍垣ナリ

忠信カ石碑 右同以

左ニ忠信カ士信夫カ碑ニ尺斗ノ石アリ
以上石三ツナリ

庄司

庄公

式ハ共ニ五尺ノ石ニハ眞石ニテ首ニ梵字
大サ四寸斗ノ形見ル四方面垣ナリ
左ノ司侍大腰五尺左ノトキ有ル也五尺中ノ
石アリ此外古碑共ニ尺斗ノ石七ツナリ

何カ文字ハ不見

文治五年

家

一興性院殿鐵山宗信大禪定門

八月八日

左同ト云

一光明院殿玉花昌蓮大禪定庄

元暦元年

庄公ト云
年月日不存ト也

一清光院殿八過次信大禪定門

三月二十二日

一吉祥院殿劔勝忠信大禪定門

文治三年

八月二十二日

右過去帳靈牌ノ事也代シテ傳奠茶坊
忘日ト云
法號

旗竹 武本一丈五尺斗ノ四ノ寺五布竹足羽石
塔ノ右ニアリ注連ヲ且リ離シテアリ

矢柄竹 寺門ノ左ニアリ業平竹ト云竹ナリ一間四
方中ノ竹林ナリ

南殿櫻 寺門外ニアリ古木トモ不見纒一丈中
細木ナリ花モヒトナリ

丸山 寺ノ南西ニアリ松山ニテ近辺ニ
テキ山頂上ニ松林ト松樹櫛々ナリ

庄司館跡 丸山ノ西方ニ山アリ首ハ七丁四ノホト
有之ト云今ハ畠ニナリ

佐鳩村
郡所、二里十一丁
此分本道 左記

飯坂村 佐鳩村方北方半道アリ通難所
此村温泉三壺アリ

一ツノ湯 一ツウチ湯 一瀧ノ湯
右中風瘡毒好ト云何カ湯屋アリ

飯坂川 川七八間両方山分細手舟渡
早川碧石潭妙蓮

八
郡町分 此辺昔、田村庄と云

後田、一里

館大木戸山 郡町分十丁中、本道ノ左ナリ

判官腰カケ松 大木戸西方ニナリ、高サ一丈、枝四方

七間中垂ル、圍四尺、此所ニ

國見山 本道ノ左、大山ヲ云芝山ナリ 下田村ト云

藤田分四五丁先ナリ

藤田分 貝田、一里半

右郡町分 貝田と云 御領 此代官所ト云

貝田分 越川、或越江ト云 一里半

越川分 仙臺領

鎧迦坂 六丁中、口難所也

右坂ノ下、右ニ之間、四方堂アリ、次信忠、信兄弟ノ妻女トテ、立像五尺、以鎧ヲ着、立烏帽子一人ハ、弓矢ヲ持、一人ハ、劔ヲ持ス

越川分 齋川、一里半

齋川方

白石城下一里半

片倉小十郎守城ナリ

○不忘山

ワスレズノマニ

白石ヲ出テ一里斗左方ニ大山見テ雪アリ
面白山ナリ。或ハ屏風嶽ト云不分明也

白石

刈田官所、武里

城ヲ出テ川アリニ瀬ナリ十五六間ノ土橋アリ道ノ
左ニ大木ノ柳アリ其ノ奥州本道ノ所左右柳ヲ植
橋ハ石川故カ昏土橋ナリ南部津輕ノ入り橋トモ
大方板橋也

神意式ニ 白鳥明神

官所ハ西ノ二丁ナリ 此所ハ最上ノ分
本道アリ

葦田郡名祇大

相傳フ真野長者ノ女玉夜姫ト云明神奈ルト

葦田嶺神社

祠モ古ク古跡ト見テ大木ノ松林アリ有鐘

社也ナリ

銘別紙ニ写ス別當ヲ蓮藏寺ト云祠ノ東ナリ

白鳥ハ日本武

縁起等ハ寺社方ニ主スナラ不見此説不足因

事也

豊山

明神ハ武十丁斗北ノ山ヲ云

○真野萱原

明神ハ北方十所斗先本道ハ左ノ原
シ云フト云村夫ノ説不分明也